



ふれあい

後期学校評価（12月）の結果より

平成29年1月30日
京都市立第三錦林小学校
校長 鎌井 百合子

今年度の授業もあと2ヶ月弱で終わりとなります。残りの期間で学年のまとめ、次の学年に向けての準備をしっかりと行ってほしいと思います。まだまだ寒い日が続きますが、一日一日を大切に、子どもたちが元気に登校してきてくれることを願っています。

さて、冬休み前に実施いたしました学校評価にご協力いただきありがとうございました。児童、教職員にも、日常を振り返り、実現度をはかる自己評価を実施いたしました。保護者の皆様にご記入いただきました学校評価と児童の自己評価、また教職員の自己評価を通して、本校の日頃の取組を見直すきっかけにするとともに、保護者・地域の皆様と一緒に、よりよい教育のあり方を探っていきたいと考えています。今回は12月の結果をお知らせします。また、7月に実施した学校評価の結果との比較から見えてくる課題を明らかにし、今後の取組に生かしていきたいと考えています。

A…よくできている

B…大体できている

C…あまりできていない

D…できていない

		子ども				保護者				教職員						
		質問	A	B	C	D	質問	A	B	C	D	質問	A	B	C	D
【確かな学力】	まいにちのがくしゅうのめあてがたっせいできている。	39.0%	50.0%	10.2%	0.8%	わが子は、学んだことを身につけている。	15.5%	76.5%	7.5%	0.5%	確かな学力（思考力・判断力・表現力）が身につくようにしている。	17.6%	70.6%	11.8%	0%	
	よんだりかいたりけいさんしたりするちからがみについている。	54.5%	39.0%	5.7%	0.8%	わが子は、基礎的・基本的（読む・書く・計算する）な学力が身についている。	17.3%	70.6%	10.7%	1.4%	基礎的・基本的（読む・書く・計算する）な学力が身につくようにしている。	29.4%	70.6%	0%	0%	
	いえですすんがくしゅうするしゅうかんがついている。	44.2%	33.2%	19.7%	2.9%	わが子は、家庭学習の習慣が身についている。	16.8%	58.0%	20.1%	5.1%	自主的・計画的な家庭学習の習慣が身につくように工夫している。	17.6%	70.6%	11.8%	0%	
	じゅぎょうちゅう、しゅうちゅうしてがくしゅうにとりくんでいる。	51.5%	39.2%	7.3%	2.0%	わが子は、意欲的に学習に取り組んでいる。	16.4%	61.6%	20.1%	1.9%	意欲的に学習に取り組めるように工夫している。	17.6%	82.4%	0%	0%	
【豊かな心】	じぶんからすすんであいさつをしている。	52.8%	35.8%	9.8%	1.6%	わが子は、自分から進んで挨拶をしている。	18.7%	59.8%	20.1%	1.4%	進んで挨拶できるように取り組んでいる。	22.2%	66.7%	11.1%	0%	
	がっこうにくるのがたのしい。	61.0%	30.1%	6.1%	2.8%	わが子は、学校にいくのが楽しいと言っている。	36.4%	56.6%	5.6%	1.4%	子ども一人一人を大切にする学校づくりをしている。	44.4%	55.6%	0%	0%	
	ともだちをたいせつにし、なかよくしている。	69.5%	27.2%	3.3%	0.0%	わが子は、友達を大切にし、仲良くしている。	46.7%	49.6%	3.7%	0%	友達を大切にし、仲良くできる学級づくりに取り組んでいる。	38.9%	61.1%	0%	0%	
	こまつことはせんせいやかぞくにそだんしている。	51.2%	30.5%	13.8%	4.5%	保護者は、わが子と会話する時間をとっている。	20.6%	70.5%	8.9%	0%	子どもと会話する機会を積極的に設けている。	61.1%	38.9%	0%	0%	
【健やかな体】	はやね・はやおきをして、あさごはんをしっかりたべている。	46.4%	39.0%	12.6%	2.0%	保護者は、わが子が早寝・早起きをして朝ごはんをしっかり食べられるようにしている。	29.4%	56.6%	14.0%	0%	基本的な生活習慣が定着するように取り組んでいる。	22.2%	77.8%	0%	0%	
	そうじやせいりせいとんをきちんとしている。	49.6%	36.2%	12.2%	2.0%	学校は、清掃等が行き届き、整理整頓がされている。	26.4%	69.9%	2.8%	0.9%	校内の美化に向けて、積極的に取り組んでいる。	44.4%	55.6%	0%	0%	
	すすんでうんどうしている。	66.7%	23.6%	6.9%	2.8%	わが子は、進んで運動している。	31.3%	47.2%	19.6%	1.9%	進んで運動できる工夫をしている。	22.2%	61.1%	16.7%	0%	
【独自の取組】	がっこうからのおたよりをおうちのひとにわたしている。	69.4%	24.4%	4.1%	2.1%	学校は、ホームページや学年（学級）だより等によって学校の取組を発信している。	41.7%	54.6%	2.8%	0.9%	学校ホームページや学年（学級）だより等によって学校の取組を発信している。	23.5%	53.0%	23.5%	0%	
	いえやがっこうのルールをまもっている。	49.4%	44.0%	5.4%	1.2%	わが子は、家庭や学校のルールを守っている。	19.2%	70.9%	9.9%	0%	学級や学校のルールを守ることができるように取り組んでいる。	27.8%	72.2%	0%	0%	
	じぶんのよいところがいえる。	39.3%	38.4%	16.9%	5.4%	保護者は、子どものよさを認め、ほめている。	13.1%	72.8%	14.1%	0%	子どものよさを認め、ほめている。	66.7%	33.3%	0%	0%	
	すすんでどくしょをしている。	56.8%	24.5%	12.9%	5.8%	わが子は、読書に親しんでいる。	17.8%	43.2%	31.0%	8.0%	意欲的に読書ができる工夫をしている。	27.8%	61.1%	11.1%	0%	

*裏面では、子どもたちの姿から学校の取組や家庭との連携について、「成果」と「課題」を考えます。

【確かな学力】

○7月と比べ、確かな学力に関する全ての質問において、A・Bと回答した保護者の割合が増加しました。特に、「意欲的に学習に取り組んでいるか」についての設問では、7.3%増の結果となりました。学校では、これまでに、子どもが興味・関心をもつことができる導入や、見通しがもてる学習の展開について学校全体で研究してきました。このことを通して、子ども達は、意欲的に学習に取り組む姿勢が身についているのではないかと考えます。今後も学力保障への取組を継続していきたいと思います。

【保護者】<「意欲的に学習に取り組んでいるか」についての設問>



■よくできている □だいたいできている ■あまりできていない □できていない

●「家庭学習の習慣づけ」についての設問で、A・Bと回答した子どもは1.2%増、保護者は1.5%増とわずかながら増加したものの、「自主的・計画的な家庭学習の習慣が身につくように工夫している」の質問にA・Bと回答した教職員は11.8%減の結果となりました。このことから、確かな学力を身につけるための家庭学習のあり方を共通理解しておく必要があると考えます。4月当初からの取組を継続しつつ、子ども達の家庭学習の状況を見直す機会を作り、次年度に引き継ぐようにしていきたいと思います。

【健やかな体】

○「環境美化」についての設問では、「掃除や整理整頓をきちんとしている」の質問にA・Bと回答した子どもは5.0%増、教職員は4.8%増の結果となりました。毎日の掃除時間に、教職員も子ども達の様子を見守りながら、一緒に清掃活動を行っています。そのことで、子ども達も学校をきれいにしようという意欲をもって取り組むことができているのではないかと思います。引き続き継続していきたいと思います。

●「基本的な生活習慣」についての設問では、「早寝・早起きをして、朝ごはんをしっかりと食べている」の質問にA・Bと回答した子どもは3.5%減、保護者も2.0%減の結果となりました。学校では、毎朝の健康観察で子ども達の様子を把握したり、保健だより等で生活習慣を身につける大切さについて呼びかけたりしていますが、子ども達が日々健康に過ごせるよう、ご家庭でも体調管理にご協力いただけます。よろしくお願ひいたします。

【豊かな心】

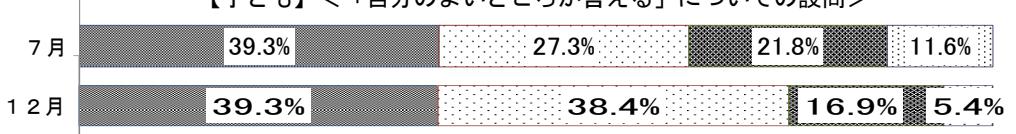
○「困ったことは先生や家族に相談している」の質問にA・Bと回答した子どもは、7月に比べて2.7%増の結果となりました。また、「保護者は、わが子と会話する時間をとっている」の質問において、A・Bと回答した保護者の割合も増え、ご家庭で子どもと向き合う時間をつくっておられることがうかがえます。今後も、学校と家庭とが連携して子ども達を温かく見守っていきたいと思います。

●「進んで挨拶をしている」という設問において、A・Bと回答した保護者は6.1%増であったのに対し、子どもは1.2%減、また、「進んで挨拶できるように取り組んでいる」の質問にA・Bと回答した教職員は6.3%減の結果となりました。毎朝、教職員が校門に立って挨拶を呼びかけていますが、子ども達がいつも自分から気持ちのよい挨拶ができるよう、教職員全体で声かけをしていきたいと思います。

【独自の取組】

○「自分のよいところが言える」についての設問において、A・Bと回答した子どもは77.7%で、7月に比べて11.1%増の結果となりました。学校においては、これまでに、道徳などの授業で自分のよさを見つけたり、互いのよさを認め合ったりする学習を行ってきました。今後も、子ども達の自己肯定感を高めることができる取組を進めていきたいと思います。

【子ども】<「自分のよいところが言える」についての設問>



■よくできている □だいたいできている ■あまりできていない □できていない

また、「読書活動」にかかる設問において、A・Bと回答した子どもは3.4%増の結果となりました。さらに、昨年度12月の結果と比べると、10.1%増の結果となり、朝読書の時間や、学校司書の先生、読み聞かせボランティアの方々による取組により、本に親しむ子どもがさらに増えたのではないかと思います。今後は、読書活動の充実に向けて、図書を整備し、読書環境を整える取組を図っていきたいと思います。

●「家庭や学校のルールを守っている」という設問において、A・Bと回答した子どもは増加したものの、保護者の割合は減少しました。学校では、計画委員会を中心に、廊下を走らず右側を歩く、トイレのスリッパをそろえるなど、全体で共通理解を図ってきました。しかし、実際には慣れてくると気が緩み、ルールを守れないこともあります。年度末に向けて、しっかりと引き締めていきたいと思います。

～自由記述から～ 多くのご意見をいただき、ありがとうございました。

★「体育館の更衣室に備品が散らばっており、汚れている」というご指摘を受けました。子ども達も地域の方々も使用する場所ですので、みんなが気持ちよく使えるように環境を整えていきたいと思います。また、「ホームページの更新回数が学年によって違うので、もう少し発信してほしい」というご意見をいただきました。保護者の方と子ども達が学校の様子を話し合えるきっかけになるよう、できる限り更新していきたいと思います。

☆その他、各学級や学習面でお気づきの点について、ご感想なども記述いただきました。保護者の皆様が学校評価に非常に真剣にお取り組みいただいたことに感謝し、いただいた学校評価を真摯に受け止めなければ感じております。また、「育児に不安な時、快く話を聞いてくださり感謝しています。」「毎日元気に楽しく学校に通っていることが何より嬉しいです。」「このアンケートがあると、保護者も反省するきっかけになります。」などのご意見も頂戴いたしました。こうしたご意見を励みにするとともに、ご期待に添えるよう、今後も子ども達のために取り組んでまいりたいと思います。子ども達の成長のために学校と保護者が連携してよりよい取組を進められますよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。